

2019年9月2日

各 位

Food EXPO Kyushu 実行委員会
(事務局：福岡商工会議所)

第4回 Food EXPO Kyushu 『S (スペシャル) サロン』
(テーマ：“食”と”福祉”の密接な関係！) 座談会聴講のご案内

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、Food EXPO Kyushu 実行委員会では、地域食産業の振興に向けて、食の魅力を国内外に発信する「Food EXPO Kyushu」を毎年実施しておりますが、本年度より、さらなる発信の強化を目的に、関連事業として以下のとおり『S (スペシャル) サロン』を座談会形式にて開催いたします。

第2回のテーマは「”食”と”福祉”の密接な関係！」です。

高齢者や障がいのある人をはじめ、すべての市民が生きがいを持って生活していくには、日常生活における自立や社会参加が不可欠であり、特に飲食サービス業、食品製造業においても、雇用確保、社会性を持つ消費者の拡大、世界的なダイバーシティ市場の拡大の観点からも、ソフトとハード両面におけるバリアフリー基盤の整備は喫緊の課題とであるといたします。

ご関心のある企業や市民の皆様など是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

(1) 概 要 さらなる「食」の魅力の発信のため、新たな食文化・サービス開発について、座談会形式にて、地域全員でアイデアを出し合うもの

(2) 日 時 2019年10月10日 (木) 14時30分～15時30分

(3) 会 場 フードエキスポ九州会場内セミナーコーナー (福岡国際センター) ※入場無料

(4) 登壇者 福岡福祉向上委員会 代表 大庭 欣二 氏
※介護や福祉の業界に従事する方々の、情報共有、セミナー、個別コンサルティングに加え、「注文を間違える料理店」(要介護の方が飲食店でウェイターを務める)、「ふくおかカイゴつながるプロジェクト」(福岡県最大級の福祉イベント、日常生活への福祉導入事例：介護食開発を行う牛井屋、高齢者と学生共同運営のタピオカ屋、注文を間違える博多屋台等、を紹介) などイベントを通じた情報発信も積極的に行う。

(5) 内 容 (ファシリテーター：福岡商工会議所 産業振興部 田中 大輔)

- ①福祉業界の現状について
- ②食品産業への福祉観点経営の導入事例およびイノベーションの創発について
- ③会場全体での意見交換

(6) 問合せ Food EXPO Kyushu 実行委員会 (福岡商工会議所) Tel 092-441-1119 (田中)

=====

FAX : 092-441-1149 (Food EXPO Kyushu 実行委員会宛て)

第4回 Food EXPO Kyushu 『S (スペシャル) サロン』 座談会聴講 お申込書

会社名	
お役職・ご氏名	
ご自身の取組み	※自由記入
ご意見・ご質問	※自由記入